

平成16年度新入生オリエンテーション

安部 惠介
Keisuke Abe

九州産業大学 情報科学部 学生部委員
Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University
abe@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~abe/>

アプドゥハン Bernady Apduhan

B. 九州産業大学 情報科学部 学生部委員
Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University
bob@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~bob/>

1. 概 要

平成16年度新入生オリエンテーションを下記のよう開催した。合宿形式で行ったのは情報科学部としては初の試みであったので、その概要を報告する。

日時： 4月5日（月）12:00～
4月6日（火）12:00
会場： グローバルアリーナ（宗像市）
参加者： 新入生183名、上級生14名、
実習助手6名、教員22名
内容： 5日午後 - オリエンテーション、
基礎演習グループ活動、懇談会
6日前 - 講演会



図1 グローバル・アリーナ

以下、各実施内容について報告する。

2. 実 施 内 容

(1) オリエンテーション

5日午後、大会議室で全体のオリエンテーションを行った。まず学部長・学科主任の挨拶と情報科学部の紹介が行われ、つづいて各種（学生部、教務、就職実行）委員・クラス担任紹介、教員・実習助手自己紹介、学生生活の

紹介（学生部）、学友会紹介（学友会執行部）等行った。これから情報科学部の学生として学生生活を送るうえでの基本的な心構えや必要な情報を知らせるものである。



図2 オリエンテーション

(2) 基礎演習グループ活動

全体のオリエンテーション終了後、基礎演習グループに分かれ、各先生ごとにミーティングルーム、屋外等を使用して自由に懇談等を実施した。各グループに上級生・実習助手も参加し、リーダーとして協力してもらった。今後の基礎演習活動のスタートとして親睦を深めるよい機会となった。

(3) 懇談会

夕食後、大会議室で新入生と教員の懇談会を開催した。学生がグループに分かれて各先生を訪問し、研究分野、授業の内容等を中心に懇談を行った。各先生が研究紹介のパネル等を用いて説明され、新入生にとって情報科学部での研究の概要を知り、先生方と交流を深めることができた。

(4) 講演会

6日前、大会議室で福岡県警保安課長清末芳明警視による講演「薬物乱用防止及び学生に係る諸事件について」が行われた。薬物乱用をはじめ、高金利金融、悪徳商法等学生が注意すべき諸事件について説明され、新入生にとって参考になる点が多く大変有意義であった。



図3 懇談会



図4 講演会

3. 全般的な事項

合宿でのオリエンテーションは初めての経験であり、当初いろいろ心配もあったが、病気や事故などもなく全員帰着し、無事終了した。

宿泊についても、夜はしばらく話し声が続いていたが、特に大きな騒ぎなどではなく、むしろ学生同士の交流が深まったようだ。朝は実習助手・上級生の指示のもと、部屋・廊下の清掃、ごみ捨てなどきちんと行っていた。

なお、全般に今回のオリエンテーションでは上級生・実習助手の力によるところが大きかった。全体のスムーズな進行や各実施内容をより意義深いものとするのに、リーダーシップを發揮し、大きく貢献してもらった。

4. 反省事項

今回のオリエンテーションについて、後日参加者の意見を聞き、新入生のアンケートも行った。その結果、いろいろ準備不足や不備な点もあったが、初めての実施と

しては非常にうまくいったという概ね良好な評価であった。特に学生同士また上級生・教員と知り合える機会が持てたことが良かったという意見が多くかった。

準備不足の点も多く、連絡体制、時間配分、食事の段取り、部屋割り等反省点もいくつか指摘されている。また各活動の内容についてもいろいろな意見が寄せられており、これらを参考にして、今後はもっと早い時期から上級生等も一緒に準備を進めることにより、より充実した内容となるようにしていきたい。